

平成17年度 財団法人 千里リサイクルプラザ事業報告書

ごみを出さない“もの”づくりをめざして、ごみの減量化、再資源化及び再利用が人々の生活や社会の仕組みとして定着する循環型社会の構築に向け、ごみをはじめそれに関わる環境・資源問題等の啓発活動及び研究活動として、次の事業を実施しました。

1 自主事業として、次の事業を実施しました。

(1) 実践教室・啓発・団体支援に関する事業

ごみの減量化、再資源化及び再利用を学ぶ実践教室やイベント等の啓発事業を行いました。

ア 実践教室の開催

市民工房等を利用して、衣類のリフォーム教室等9種の実践教室を実施しました。

教室名	実施回数	受講者数	延受講者数	前 年 度		
				実施回数	受講者数	延受講者数
衣類のリフォーム	6回	55名	110名	4回	54名	108名
染め物	4回	44名	44名			
自転車整備持帰り	3回	55名	55名	3回	46名	46名
吹きガラス工芸	145回	297名	685名	102回	252名	727名
バーナーワーク	113回	424名	674名			
家具・木工	3回	29名	58名	3回	23名	46名
親子木工	2回	38名	38名	2回	41名	41名
プランターカバー作りと堆肥作りの話 (廃油石けんと生ごみ みたい肥作り)	1回	7名	7名	1回	4名	4名
エコ・クッキング	4回	38名	38名	4回	40名	40名
合 計	281回	987名	1,709名	119回	460名	1,012名

イ イベントの開催

くるくるプラザ全館を利用して、ごみの減量とリサイクルの輪を広げるための「ごみゼロフェア」と「夏休みフェア」を実施しました。

(ア) エコスポ 2005 ~ごみゼロフェア~

開催日	内 容	参加者数	出店者数	工作教室 体験者数	前 年 度		
					参加者数	出店者数	体験者数
5月22日(日) 午前10時~ 午後3時	リフォームファッションショー、 リサイクル工作教室、 工房成果品抽選販売、 ごみ問題相談、模擬店、 パッカー車展示実演他	約 2,000名	46店	194名	約 300名	雨天中止	117名

(1) エコスポ 2005 ~夏休みフェア~

開催日	内 容	参加者数	出店者数	工作教室 体験者数	前 年 度		
					参加者数	出店者数	体験者数
8月21日(日) 午前10時~ 午後2時	フリーマーケット、 リサイクル工作教室、 子供映画会、模擬店他 名	約1,700名	53店	191名	約2,800名	59店	138名

ウ 環境学習発表会の開催

教室からの発信「広げ！環境の輪」と題して、小中学校等で取り組まれている環境学習の成果を発表、交流しあう発表会を開催しました。

実施日	発表校	発表内容	参加者数	前 年 度	
				発表校数	参加者数
2月4日(土) 午後0時30分 ~午後3時30分	山田第二小学校 4年	めざせ ごみ減量！くらしや すいまちに	7校 123名	9校	245名
	北山田小学校 4年	北山田小学校と車			
	東山田小学校 4年	見つめよう私たちの生活 やってみよう地球守り隊			
	岸部第二小学校 5年	岸部のタンポポ調べから			
	古江台中学校 1年	ピオトープってなに？			
	山田中学校 1年	校庭を環境学習に利用する			
	北千里高校 科学部	ため池のプランクトンの観察 など自然観察			
	研究所・エコ体験プロ	プラザ研究所およびエコ体験 プロジェクトの活動紹介			

エ 環境学習体験活動の支援

児童を対象に工房指導員の指導によるリサイクル工作を実施しました。

実施日	参加者	内 容	体験者数
7月29日(金) 午前10時20分 ~午後2時30分	北千里小留守家庭児童育成室の児童	布・ペーパークラフト・木工・バーナーワーク・手づくりおもちゃ	56名
7月29日(金) 午前10時20分 ~午後2時30分	古江台小留守家庭児童育成室の児童	紙すきはがき・ペーパークラフト・木工・バーナーワーク・手作りおもちゃ	31名
8月23日(火) 午前10時20分 ~午後2時30分	山三小留守家庭児童育成室の児童	布・紙すき・ペーパークラフト・木工・バーナーワーク・手づくりおもちゃ・自転車	80名
8月26日(金) 午前10時20分 ~午後2時30分	山一・山二・山五小留守家庭児童育成室の児童	布・紙すき・ペーパークラフト・木工・手づくりおもちゃ	92名
計			259名 前年度 161名

オ 資源リサイクルセンター出張展示会の開催

事業全般の紹介や各工房の成果品の展示により、広く市民に資源リサイクルセンターの周知を図りました。

開催日	内容	来場者数
12月13日(火)～12月16日(金) 午前9時30分～午後4時30分	吹田市役所中層棟1階ロビーで事業全般ならびに研究所をパネルで紹介するとともに衣類のリフォーム品など各工房の成果品を展示しました	約800名
2月1日(水)～2月3日(金) 午前9時30分～午後4時30分	千里出張所前で事業全般ならびに研究所をパネルで紹介するとともに衣類のリフォーム品など各工房の成果品を展示しました	約350名

(2) 情報の提供に関する事業

当財団の事業活動をはじめ、ごみの減量化やリサイクル、また、それに関わる環境・資源問題についての身近な情報を様々な形で提供しました。

ア 情報紙「くるくるプラザ」の発行

号数	発行月	発行部数	配布先
42号	7月	5,000部	来館者に配布のほか、出捐団体等、プラザメイト、小・中学校、地区公民館、その他関係団体に送付しました
43号	11月	5,000部	
44号	3月	5,000部	

イ 書籍等の公開

種類	数量	内容
書籍・資料	1,050冊	廃棄物・環境・リサイクル関係の書籍、資料

ウ ホームページの常設

アクセス数	月平均アクセス数	前年度	
		アクセス数	月平均アクセス数
17,821件	1,485件	20,857件	1,738件

エ 展示パネルの常設

「分かりやすく・学べる」をコンセプトに、イベント風景・研究所の活動・市民工房の案内などを展示しています。

(3) 再生資源の物流に関する事業

家庭にある使わなくなった品物の再使用を促進するための、くるくるセール等を実施しました。

ア くるくるセールの開催

開催日	内容	参加者数	出店者数	工作教室 体験者数	前年度		
					参加者数	出店者数	体験者数
4月17日(日) 午前10時～午後2時	フリーマーケット リサイクル工作教室 ごみ減量コーナー 模擬店他	約 2,200名	64店	191名	約 2,300名	67店	170名
6月26日(日) 午前10時～午後2時		約 1,900名	66店	169名	約 2,000名	65店	191名
9月18日(日) 午前10時～午後2時		約 1,600名	66店	142名	約 2,000名	65店	110名
3月12日(日) 午前10時～午後2時		雨天中止			約 1,800名	66店	91名

イ リサイクルマーケットの開催

開催日	内 容	出店者数	前年度
11月12日(土) 午後10時~午後4時	万博公園・自然文化園内のお祭り広場で行われた「環境フェスティバル21」において、フリーマーケットを実施しました	119店	144店
11月13日(日) 午後10時~午後4時		132店	163店

ウ あげます・もらいますコーナー利用状況

品 目	持 ち 込 み 品		持 ち 帰 り 品	
	数 量	件 数	数 量	件 数
衣 類	62,828点	5,733件	74,943点	6,595件
書 籍	9,807点		9,995点	
雑 貨	36,812点		33,563点	
合 計	109,447点		118,501点	
前年度合計	131,213点	8,096件	113,881点	10,256件

(4) 再生品の展示・販売に関する事業

販売時期	販 売 品 目	内 容
常 時	衣類のリフォーム品・ 紙すき製品・木工小物・ ガラス工芸品	市民工房において再生した成果品を展示・販売しました
毎 月	自転車	
イベント時	自転車・大型家具	

(5) 調査・研究に関する事業

市民研究員が各プロジェクトに分かれて、主担研究員とともに廃棄物や環境問題について、調査・研究活動を行いました。

ア プロジェクトの活動内容・開催状況

プロジェクト名	活 動 内 容	開催数
染色講座活動	そのままであればごみとして捨ててしまう玉ねぎや、環境にやさしい染剤、媒染液を使って、暮らしの中に彩りを添える作品をつくり、楽しみました。講座は出前講座を中心にしました。	50回
吹田のイベントのごみを減らそう	吹田市内及び周辺で行なわれるイベントにおいて排出されるごみの分別を徹底し、また、リユース食器システムを広めてごみの減量や啓発活動を行いました。	127回
古紙回収実態調査	吹田市をはじめ、各地の紙ごみ回収の現状を調査・分析し、未回収紙ごみの資源化へ向けての啓発に努めました。	27回
手作りおもちゃと環境学習	廃品を利用したおもちゃ作りにより子ども達にリサイクルの大切さを実感させると共に、活動の輪を広げるために指導者の養成を図りました。また、環境川柳かるたの普及にも努めました。	45回
エコ体験	紙すき体験やエコッキングを通してごみ減量の方法を具体的に啓発しました。又、水の大切さと汚れた家庭排水を出さない意識の向上に努めました。	37回

研究所を元気にする	研究所の活動を活性化するために、コンベシステム導入に向けて各地・各団体の取り組みを調査して、コンペの方法、評価基準などを検討資料として提供しました。	23回
環境にいいお店を作り隊	北千里地区をパイロット地区として、スーパー探検隊を試み、今後、スーパーと消費者が継続的に連携できる場づくりを行ないました。	25回

イ 対外的調査・活動状況

事業名	実施日	会場	内容
手作りおもちゃ講師養成教室	5月14日	くるくるプラザ	手作りおもちゃの講師を養成する講座を開催しました
	6月12日		
	7月10日		
	9月11日		
	10月2日		
	11月20日		
スーパー探検隊発展講座	11月2日	くるくるプラザ	スーパー探検隊の発展型として、地域住民・事業者(大丸ピーコック)・行政三者の協働によるごみ減量をどう進めるかについて講座を開催しました
イベントのゴミゼロ化活動	4月29日	こいのぼりフェスタ	各地域で行われたイベント会場でトレー等を分別回収したり、リユース食器の貸し出しをして、ごみの減量を訴えました
	5月4・5日	環境エキスポ・万博公園	
	22日	吹田ボランティアフェスタ	
	7月16日	スカイタウン夏祭り	
	23日	プラネ 夏祭り	
	23日	新栄自治会夏祭り	
	30日	吹田祭り	
	8月6日	五月が丘夏祭り	
	6日	岸部東町サマーフェスタ	
	13・14日	古江台地区盆踊り	
	19・20日	南金田地区盆踊り	
	20日	東山田地区納涼大会	
	27・28日	西山田地区盆踊り	
	27日	ルミエール千里山田夏祭	
	9月3日	あいほうぶ祭り	
	18日	よっといで祭り	
	10月9日	古江台地区市民体育祭	
	14・15日	アジアンフェア	
	22・23日	北千里地区公民館文化祭	
	11月6日	生協祭り	
6日	豊二地区公民館文化祭		
11・12日	ネットコム・フェスタ		
12・13日	環境フェスティバル21		
19日	千里国際学園		
12月18日	東佐井寺小学校		
2月26日	女と男のフェスタ		

万博ごみゼロウォーク	11月5日	万博周辺道路	万博周辺の事業者・諸団体・住民、行政、プラザが外周道路を一周ウォーキングしながら散在ごみを拾い、ごみ減量を訴えました。雨天のため一週間の順延にもかかわらず300名近い参加者を得ました。
第3回全国リユース食器フォーラム	3月3日 4日	京都エコロジーセンター 京都ホテルオークラ	リユース食器システムを広めようとしている全国の団体が集まり、活動報告を行い、今後の方向性を検討しました。当プラザ研究所からも市民研究員が参加し、事例報告を行いました。
研究所活動の展示と市民研究員募集活動	9月12～16日 12月13～16日 2月1～3日	吹田市役所ロビー 吹田市役所ロビー 南千里市民センター	プラザ研究所の活動をパネルなどで紹介し、併せて、市民研究員の新規募集をおこないました。

出前講座、団体支援および講師派遣は別掲

ウ 研究報告書の発行

1年間の各研究会等の研究成果を研究報告書としてまとめ、6月25日に発行しました。

エ 講演・講座の開催

循環型社会を目指して、意識とライフスタイルの変革を進めるために講演会、講座及び出前講座を実施しました。

事業名	実施日	内 容	参加者数	会場
講演会	11月19日	環境にやさしい上手な収納 講師・常藤 和子氏（リサイクル収納アドバイザー・市民研究員）	33名	男女共同参画センター
環境問題基礎講座	市民研究員、公募市民、減量推進員対象に、環境問題やごみ問題の基礎的な知識を得るための講座をそれぞれ4回実施しました。 講師・西村隆宏氏（主担研究員） ほか			
	クール 4月16日	（市民研究員対象） くるくるプラザと市民工房見学	10名	くるくるプラザ
	23日	破碎選別工場見学	6名	
	5月14日	北工場見学	3名	
	6月2日	吹田のごみ事情と北工場の建て替え	17名	
	クール 6月11日	（公募市民対象） 以下 クールと同じ	3名	くるくるプラザ
	7月16日		6名	
	8月20日		11名	
	9月29日		11名	
	クール 10月13日	（減量推進員対象） 以下 クールと同じ	13名	くるくるプラザ
	11月17日		16名	
	12月17日		10名	
1月19日		16名		

環境問題 連続講座	5月7日	市民研究員対象	12名	くるくる プラザ
	6月6日	講師 福井俊介 研究所長	6名	
	7月5日	ごみ問題を幅広く、かつ詳しく捉え、市民研究員としてふさわしい知識、理解を深めるために、代表者会議終了後に実施しました。	8名	
	8月7日		3名	
	9月4日		9名	
	12月4日		5名	
	1月8日		5名	
	2月5日		4名	
	3月4日		8名	
出前講座	4月4日	エコクッキング 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生	8名	男女共同参画センター
	4月7日	牛乳パックからポシエット作り 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生	8名	南千里公民館
	5月24日	エコクッキング 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生	8名	男女共同参画センター
	5月25日	ごみゼロ大作戦 講師 大澤浩子・太田航平	100名	徳島県庁
	6月9日	草木染め 講師 辻千代子・武本睦代	16名	佐井寺公民館
	6月17日	私にもできる 生ごみの減量 講師 武本睦代	121名	東佐井寺小学校
	6月24日	夏祭りでごみをゼロにする 講師 大澤浩子	20名	南金田自治会
	6月29日	環境講座 いいお店を作り隊 大丸ピーコックと 講師 中本美智子・辻千代子・打越明美 岡本てる子	35名	北千里公民館
	7月16日	ちょっと知らない水の話 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生・村上誠二	15名	琵琶湖 ピアンカ
	7月17日	夏祭りでごみをゼロにする 講師 田畑寛子	30名	東山田公民館
	7月23日	紙すき 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生	16名	千二公民館
	7月27日	紙すき 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生	22名	千里新田公民館
	8月5日	草木染め 講師 辻千代子・武本睦代	17名	山手公民館
	8月6日	リサイクルおもちゃ作り 講師 杉山裕恒・後藤新一・久保田数子	22名	モノレール万博公園駅
	8月21日	リサイクルおもちゃ作り 講師 綱島公子	20名	箕面東図書館
	8月24日	草木染め 講師 辻千代子・武本睦代	19名	千二公民館
	9月9日	リサイクル収納術 講師 常藤和子	28名	東佐井寺幼稚園
	9月24日	エコクッキング 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生	9名	箕面市
	9月28日	小布を集めてショルダーバックを作る 講師 辻千代子	20名	東山田公民館
	10月5日	小布を集めてショルダーバックを作る 講師 辻千代子	20名	東山田公民館

10月6日	草木染め 講師 辻千代子	20名	蔵人自治会
10月7日	ごみの減量 講師 福井俊介・大澤浩子	35名	島本町
10月12日	小布を集めてショルダーバックを作る 講師 辻千代子	20名	東山田公民館
10月15日	草木染め 講師 辻千代子	20名	男女共同参画センター
10月26日	エコクッキング 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生	7名	男女共同参画センター
11月5日	紙すき 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生・村上誠二	7名	ドリームネット
11月9日	草木染めー玉ねぎの皮からー 講師 打越明美・岡本てる子	10名	北千里公民館
11月15日	紙すき 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生・村上誠二	61名	江坂大池小学校
11月18日	リサイクル収納術 講師 常籐和子	11名	片山公民館
1月22日	衣類のリサイクル 講師 辻千代子	14名	佐井寺公民館
1月23日	草木染めー玉ねぎと紅茶 講師 辻千代子・武本睦代	20名	福祉会館
2月4日	衣類のリサイクル 講師 辻千代子	14名	佐井寺公民館
2月10日	リサイクル収納術 講師 常籐和子	57名	西山田集会所
2月21日	草木染めー玉ねぎと紅茶 講師 打越明美・白石モリエ	18名	福祉会館
2月24日	紙すき 講師 菅原節子・金子幸平・西森健生・村上誠二	60名	青山台中学校
3月1日	イベントのごみをゼロにする 講師 大澤浩子	16名	岸和田市役所
3月3日	リユース食器フォーラム 講師 大澤浩子	120名	京都エコロジセンター
3月4日	リユース食器フォーラム 講師 大澤浩子	80名	ホテルオークラ
3月18日	衣類のリサイクル 講師 辻千代子	20名	北千里公民館
3月25日	衣類のリサイクル 講師 辻千代子	20名	北千里公民館
3月30日	紙すき 講師 菅原節子・西森健生	5名	吹田市少年自然の家

オ 見学ツアーの開催

廃棄物の減量やリサイクルの大切さを学ぶための市民見学ツアーを実施しました。

実施日	見学場所	参加者数	前年度参加者数
9月27日 9時～16時30分	株式会社 リバース(古紙再生) 企業の機密文書や牛乳パックからトイレ ットペーパーを作る工程を見学しました	25名	22名

カ 団体のリサイクル活動の支援

パネル展示、紙すき実演、工作教室等を行いました。

事業名	主催団体名	実施日	内容	会場
環境エキスポ 2005	産経新聞社	5月4日・5日	パネル展示、食器貸し出し	万博公園
第22回吹田産業フェア	産業フェア推進協議会	5月14日・15日	パネル展示・紙すき実演・工房成果品提供	吹田市役所 メイシアター
吹田ボランティアフェスティバル	ボランティアフェスティバル実行委員会	5月22日	パネル展示・リサイクルステーション設置	吹田市役所
すいた環境教育フェア 2005	環境教育フェア実行委員会	6月18日	事例報告・パネル展示・工房成果品提供	メイシアター
アジアンフェア	実行委員会	9月14日・15日	パネル展示・リサイクルステーション設置	サンクス広場
環境フェスティバル 21	環境フェスティバル 21 運営委員会	11月12日・13日	リサイクルマーケット・パネル展示・工作教室・食器貸し出し	万博公園

キ 講師派遣のあっせん

リサイクル活動を促進し、地域に根ざしたものにするために実践指導の講師をあっせんしました。

内容	日 時	場 所
イベントのごみをゼロにする	6月5日 午後8時～8時30分	プラネタウン 管理棟
	6月8日 午後7時～8時	亥の子谷コミュニティセンター
	6月12日 午後8時～8時30分	東佐井寺公民館
	6月18日 午後8時～9時	東佐井寺公民館
	7月9日 午後2時～3時	東佐井寺公民館
	7月12日 午後7時30分～8時	西山田集会所

2 受託事業として、次の事業を実施しました

吹田市からの受託事業

(1) 施設管理事業

ア 吹田市資源リサイクルセンター（くるくるプラザ）の管理・運営を行いました。

開館日数	視察団体数	視察者数	貸館件数	前 年 度			
				開館日数	視察団体数	視察者数	貸館件数
292 日	116 件	6,773 名	165 件	294 日	125 件	6,517 名	144 件

イ インターンシップ学生等の受入れ

研修(実習)期間	研 修 (実習) 生		研 修 (体験) 内容
8月16日～23日 (7日)	大阪経済大学	経済学部3回生1名 経済学部2回生1名	市民工房体験・イベント体験・講義
6月7日～10日 (4日)	吹田市立佐井寺中学校	3年生3名	資源選別体験・市民工房体験
11月17日～18日 (2日)	吹田市立第五中学校	2年生3名	資源選別体験・市民工房体験
2月2日 (1日)	吹田市立山田中学校	2年生6名	資源選別体験・市民工房体験
2月2日～2月3日 (2日)	吹田市立第一中学校	2年生4名	資源選別体験・市民工房体験

(2) ごみの減量化、再資源化及び再利用を促進する事業

ア 市民工房利用状況

破砕選別工場に搬入された廃棄物や市民から提供された使わなくなった品物を利用して、来館者に修理再生の助言、指導を行うとともに再生した成果品を展示しました。

工 房 名	対 象 品	見学者数	実技指導数(再掲)	再生・展示数
工房 1	衣 類	2,091 名	1,677 名	267 点
工房 2	牛乳パック	294 名	229 名	243 点
工房 4	自 転 車	1,003 名	240 名	209 点
工房 5	ガラスびん	718 名		1,602 点
工房 6	家 具 類	2,662 名	875 名	337 点
合 計		6,768 名	3,021 名	2,658 点
前年度合計		7,660 名	3,185 名	2,558 点

注：工房5のガラス工房は実践教室(有料)を毎日開催しているため、一般来館者の実技指導はしていません。

イ 実践教室の開催

教室名	実施回数	受講者数	延受講者数	前年度		
				実施回数	受講者数	延受講者数
紙すき	6回	40名	40名	5回	26名	26名
牛乳パック作品作り	5回	212名	212名	6回	250名	250名
陶芸	6回	115名	699名	6回	114名	708名
ガラス工芸	76回	139名	139名	30回	69名	69名
合計	94回	506名	1,090名	47回	459名	1,053名

ウ イベントの開催

エコスポ2005 ~リサイクルフェア~

実施日	内容	参加者数	出店者数	工作教室 体験者数	前年度		
					参加者数	出店者数	体験者数
10月16日(日) 午前10時 ~午後3時	環境音楽会 フリーマーケット リサイクル工作教室 模擬店他	約2,000人	50店	157人	約2,600名	47店	129名

エ 講座の開催

ごみの減量・再資源化及び再利用等、循環型社会の構築に向けた認識を深めていく講座を開催しました。

講座名	実施日時	内容	参加者数	場所
ごみ問題 市民講座	1月31日 午後3時~ 5時30分	「循環型社会の構築を目指して つなげよう 生ごみの環」 生ごみからいろんな世界が見えるー 生ごみの堆肥化を通して、環境問題や循環型社会について考える。	110名	吹田市民会館 大集会室